

平成26年度 第2回 国立大学法人北海道大学経営協議会議事要旨

日 時 平成26年9月29日（月）13：15～14：50
場 所 事務局 第一会議室A
出席者 21名
（学内） 山口総長，三上，上田，新田，安田，川端，鑄山，村田，小内，寺尾，
寶金，高岡 各委員
（学外） 秋庭，五十幡，石山，近藤，林，樋口，平山，松谷，横山 各委員
欠席者 3名
（学外） 高井，富田，山崎 各委員

議 事

議事に先立ち，平成26年6月9日の平成26年度第1回経営協議会の議事要旨について確認を行った。

【 議 題 】

- 1 正規教員に対する年俸制の導入について
安田理事から，資料に基づき説明の後，審議の結果了承された。
- 2 ディスティンクイッシュトプロフェッサー制度の導入について
安田理事から，資料に基づき説明の後，審議の結果了承された。
- 3 規程の改正について
村田理事から，資料に基づき説明の後，審議の結果了承された。

【 報告事項 】

- 1 大型プロジェクトの進捗状況等の報告について
川端理事から，資料に基づき「先端融合領域イノベーション創出拠点形成プログラム」，「食・運動・健康・医療をつなぐ知で家庭に拓く次世代健康生活創造の国際拠点（COI-T）」，「橋渡し研究加速ネットワークプログラム」，「臨床研究中核病院整備事業」の4つのプロジェクトについて報告があった。
なお，委員から，「先端融合領域イノベーション創出拠点形成プログラム」については平成28年3月に終了するが，同プログラムによる研究成果や研究活動をさらに発展すべく事業を推進願いたい旨発言があった。
また，委員から「COI-T」については，早期にCOI本拠点として採択されるよう，十分な検討を行った上で必要な対応に努めていただきたい旨発言があった。
- 2 平成27年度概算要求について
村田理事から，資料に基づき報告があった。

【 その他 】

1 平成26年人事院給与勧告について

村田理事から、資料に基づき説明があり、現時点では人事院勧告の実施について、国の対応が不明である旨報告があった。

次いで、総長から、本学の職員の給与については、今後の国及び社会全体の動向を見極めた上で社会情勢に適合したものとなるよう適切に対処することとし、具体的な対応については、総長に一任いただきたい旨発議があり、審議の結果了承された。

2 環境報告書2014について

三上理事から、資料に基づき説明があった。

3 その他

総長から、このたび「平成26年度スーパーグローバル大学等事業」の採択を受けた旨説明があった。

なお、委員から、現在アジア圏が中心となっている留学生交流について、本協議会の学外委員を通じて欧米圏の大学との交流の足がかりを作ることなどもあるのではないかとの発言があった。これに対し総長から、今後さらなる海外大学との交流を促進する上で学外委員からの情報や提案を参考とさせていただきたい旨発言があった。

(以 上)